

元気な街 はむら! とみまつたかしの議会報告

富 松 崇

議会内会派：新政会市民クラブ
住所：羽村市羽東2-3-6
発行：とみまつたかし後援会



早いもので議員となり3年が経ちました。最初は議会に慣れることから始まり、一般質問等でも頭の中が真っ白になることもありましたが。最近では心にゆとりができ、質疑の技術も勉強して少しずつですが結果も出てきていると感じています。3年前に掲げた公約「みんなが元気になれる街」を目指してこれまで活動してまいりました。将来の羽村を考え、現役世代の代表としてこれからもさまざまな議員活動に取り組んでまいります。

みんなが元気になれる羽村を!

活気に満ちたにぎわいのある街!
市民が元気!

いつまでも健康で暮らせる街
安全・安心の住みよい街
子どもたちが夢を持つ街

西多摩をリードする商工業の街!
企業が元気!

企業サポートの充実
企業誘致による雇用の創出
所得の安定・増加

相乗効果

**元気な街
羽村**

安心して暮らせる街!

行政が元気!

医療・福祉・子育て支援の充実
学校教育・生涯学習環境の充実
財政基盤の自立・安定化

相乗効果

相乗効果

これまでの定例会一般質問

◇ 学校の教育現場について(平成23年6月) / 携帯電話やインターネットによるいじめや犯罪から子ども達をどのように守るかについて (平成25年12月)

○ 質問への経緯

子育てをしている現役の親としての経験を活かして、市内の学校において現実に行っている現状を訴え、教育行政や学校職員の意識を変える必要があると考えました。

○ 質問後の進展

定期的にいじめ調査を実施し、また教職員に対していじめ防止に関する研修会も実施しています。

◇ 町内会への加入状況について (平成23年9月)

○ 質問への経緯

町内会の加入率が年々減少している中、活力ある元気な街にしていくために、そしてもしもの災害時には共助の力が必要だと思えます。そのためにも加入率を上げていく必要があると考えました。

○ 質問後の進展

町内会・自治会への助成金算出方法を変更して、頑張っている町内会・自治会が更に活発に活動できるような助成金配分に変わりました。

◇ 羽村市の情報発信について (平成24年6月) / インターネットを活用した情報発信について (平成25年9月) / 学校ホームページの充実について (平成25年12月)

○ 質問への経緯

市からの情報発信で特に公式サイトからの情報発信に不備があると感じていました。ネット環境の充実やスマホの普及に伴い、市の情報発信のあり方も考え直す必要があると考えました。

○ 質問後の進展

市公式サイトをリニューアルするため、26年度予算が組まれました。各学校のホームページもリニューアルされました。

◇ 自動体外式除細動器 (AED) の設置状況と今後の計画について (平成24年9月)

○ 質問への経緯

これまで市はAED設置を行っていましたが公共施設への設置だけでは市内全域をカバー出来ていない状況でした。全域をカバーして、市民に対して設置場所の情報発信が必要だと考えました。



はむらんへ設置されたAED →

○ 質問後の進展

市内事業所に設置されているAEDを緊急時にお借りできるようお願いをして、市発行の防災マップへ掲載されました。はむらんや青パトも市内を巡回しているのでAEDの搭載を訴えたところ、25年度に予算化され設置されました。

◇ 「観光振興でにぎわいのある街に」について（平成24年12月）

○ 質問への経緯

市外から羽村に来てもらい、お金を使ってもらうことは観光振興もそうですが商業振興にもつながり、にぎわいと活力のある街になると考えました。

○ 質問後の進展

観光案内所の駅前通年設置を訴えましたが、**花と水のまつり期間中限定**で駅前ではありませんが**開所**され、羽村の特産品の販売も行われています。

◇ 次世代に羽村のまちづくりを引き継ぐために（平成25年3月）

○ 質問への経緯

世代交代は必ず来るものです。そのためにも今、将来中心的な立場になる人材を育てていく、そして元気な街にするためにはあらゆる世代からの意見も取り入れていく必要があると考えました。

○ 質問後の進展

若者の考えや意見を市政運営に反映させるための**「若者フォーラム」**を実施するため26年度より**実行委員会が組織され運営が始まりました。**

◇ 国民体育大会の準備状況について（平成25年6月）

○ 質問への経緯

国体は全国から大勢の人たちが羽村に来てもらえる絶好のチャンスと捉え、羽村を全国にPRするとともに、羽村でお金を使ってもらい商業振興にもつながると考えました。

○ 質問後の進展

市内事業者が出店できるテント数を当初計画より増やしていただきました。



スポセンで開催の国体↑

◇ 行政や団体間のさらなる連携強化について（平成26年3月）

○ 質問への経緯

各種団体間の情報共有、市の各課ごとの情報共有がうまくいっていないと感じていました。情報共有を強化することで、各種事業が充実したものにできれば羽村ににぎわいの創出が出来ると考えました。

○ 質問後の進展

「これから益々必要性が高まり、連携・協力の輪を広げていく支援が重要である」と答弁をいただきましたが、具体的な施策を引き続き訴えていきたいと思ひます。

【 その他の質問 】

○ 地域経済の活性化について（平成23年12月）

○ 地域経済を活性化する施策について（平成24年3月）



被災地視察（石巻市）



瓦礫処理施設視察（石巻市）



被災地視察（檜葉町）



区画整理事業視察（東松山市）



商店街視察（下高井戸）



商店街視察（戸越銀座）

ご要望が実現できました。



工事前

雨の日に長靴を履かないと歩けない状態の道路の排水を修繕していただきました。（羽東2丁目）



工事後



歩行者がつまずく危険性があり、またショッピングカーやベビーカーも走行困難なU字溝蓋の段差を修繕していただきました。（一中通り：新奥多摩街道～奥多摩街道）

皆さんの声をお聞かせください！

私は10年後・20年後の羽村を考え、市民・地域の声が届く開かれた市政をめざし、市民と行政が協働した街づくりが行えるように全力で取り組んでまいります。皆様のご意見・ご要望をお聞かせくださ

新規でご入会を希望していただける方は、お電話またはメールにてご連絡下さい。
なお、会費は特に必要ありません。

とみまつたかし後援会

〒205-0014 東京都羽村市羽東2-3-6
E-mail:takashi@tomimatu.co.jp